

目次

この本について	2	PART3 救急車	
やっぱり、今年の春も台湾かな！	3	2025年2月9日（日） 2日目の朝	24
台北と嘉義のホテルを取る	3	朝食のサンド	24
高雄の巨大ちいかわ	4	南港のシネコン「喜樂時代影城」	24
		台湾のシネコン体験の実績解除	26
PART1 深夜の台北入境		台湾でゲ〇を吐く実績解除	27
2025年2月7日（金） 台湾入境	6	台北国際動漫節・アンテナショップ参加見合わせ	28
2025年2月8日（土） eSIMが使えない	6	救急車を呼んで貰う	28
5000元くじの賞金を逃す	7	台湾大学病院	29
日本のSIMが使える？	8	ホテルで休息	30
ネカフェが満員	8	明日、帰国することに	31
マクドナルドも追い出される	9		
予約していた宿に入る	10	PART4 帰国	
		2025年2月10日（月） 帰国の朝	35
PART2 たのしい台北旅行		桃園空港へ	35
2025年2月8日（土） 台北の朝	13	発券と搭乗	36
ネカフェ「Qtime 駅前分店」	13	日本に帰国	37
圓山で朝食	14	青砥駅からタクシーで帰宅	37
同人誌即売会 Fancy Frontier 44	15	反省会1：ご利用は計画的に	38
再度、ネカフェ「Qtime 駅前分店」	17	反省会2：帰国を早めることはなかったのでは	39
虎之穴の「葬送のフリーレン」男性向18禁同人誌	17	あとがき	40
Re-CHANGE Hotel にチェックイン	19		
金峰魯肉飯	19		
CardMasterの「靈氣走破」プレリ	20		

この本について

本書は2025年の2月7日（金）～~~2月12日（水）~~2月10日（月）に筆者が台湾（台北・高雄・嘉義）に4泊6日2泊4日の観光に行った際の、いつものたのしい…こともあった海外旅行記です。もっとも今回は、けっこう多くのトラブルと、何よりも途中で腹を壊して救急車のお世話になりつつ旅行を中止して帰国という、いささか残念なことになりました。

とはいえおおむね**原因はコレ**なのですが。他人の不幸は鴨の味。是非お楽しみください。

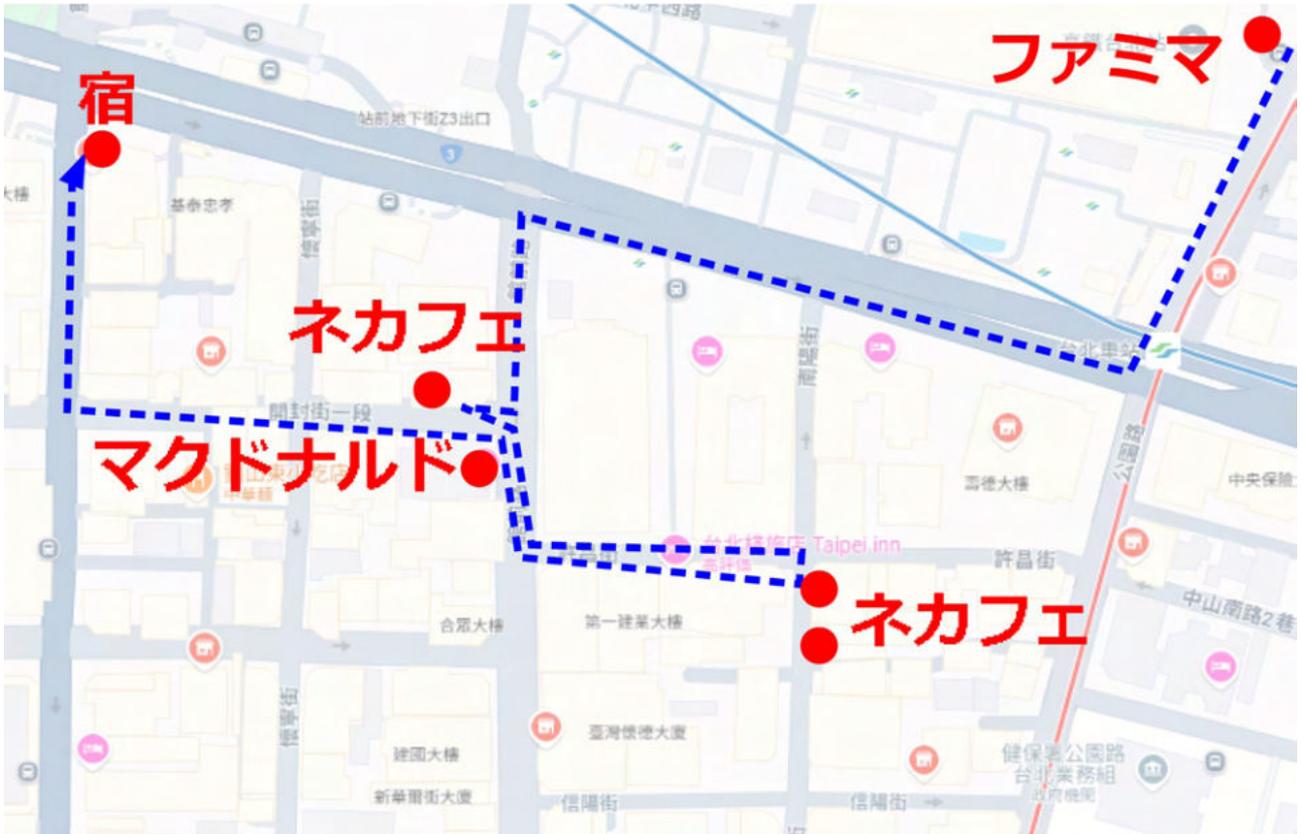


期間中の台湾元（NTD）は1元4.61円～4.62円。基本的には「1元5円」の感覚で、5倍して値段を掌握しつつ各種の支払いを行いました。2012年頃はこの半額でした…。

なおいつものお断りですが、本書で「マジック」とあるのは、カードゲームの「マジック・ザ・ギャザリング」のことです。

PART 1

深夜の台北入り



空港からのバスを降りた台北駅から、ネカフェを探したすえ宿にたどりつくまで

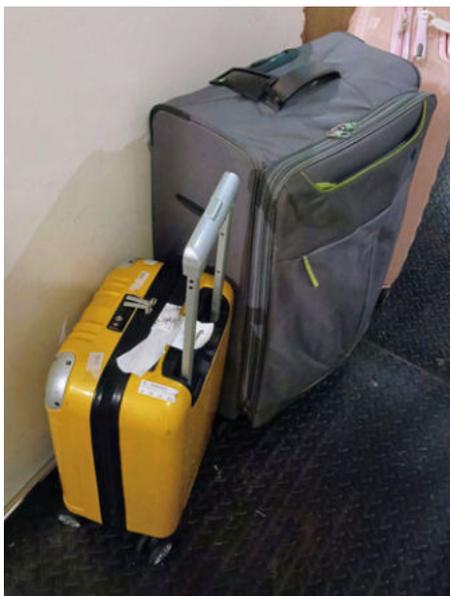
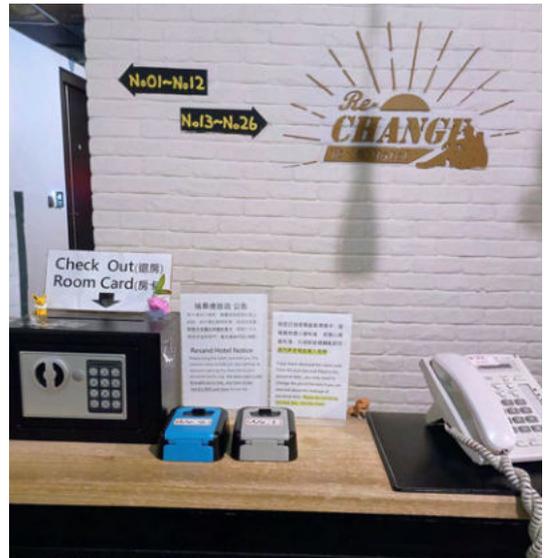
予約していた宿に入る

しかしネカフェ 2 軒もやはり「満室です」。うーん…。仕方ないので、とりあえず今夜から宿泊する宿に移動することにした。せめてこの旅行鞆をフロントに預けられれば、何をしてもずっとマシになるからね。

ということでマップで位置を調べておいた「Re-CHANGE Hotel」に移動する。

幸いにしてほどなく発見でき、階段を 2 階まで上って 2 時 45 分、目的地に到着。

いっそもう一泊、余分に部屋を取って寝るか…？という気持ちになるも、フロントは 24 時間対応でもないし、内線で呼び出しても**誰も出ません**。



もう今さら旅行鞆を引いて深夜の台北を歩くのはゴメンだし、どうしたものかな…と思いつつ、ふとフロントの横の廊下を見ると、誰のものとも知れない旅行鞆が置いてありました。どうやら自分と同じような立場の客の荷物の模様。

できればこの手の置き荷は、フロントにひとこと断ってから置きたいものだが…とも思うも、こんな安宿が引換券を発行するわけもないし万一何かあっても**補償なんか無い**と気が付いたので、貴重品は全部リュックに入れたうえ黄色い旅行鞆はここに置いておくことにしました。

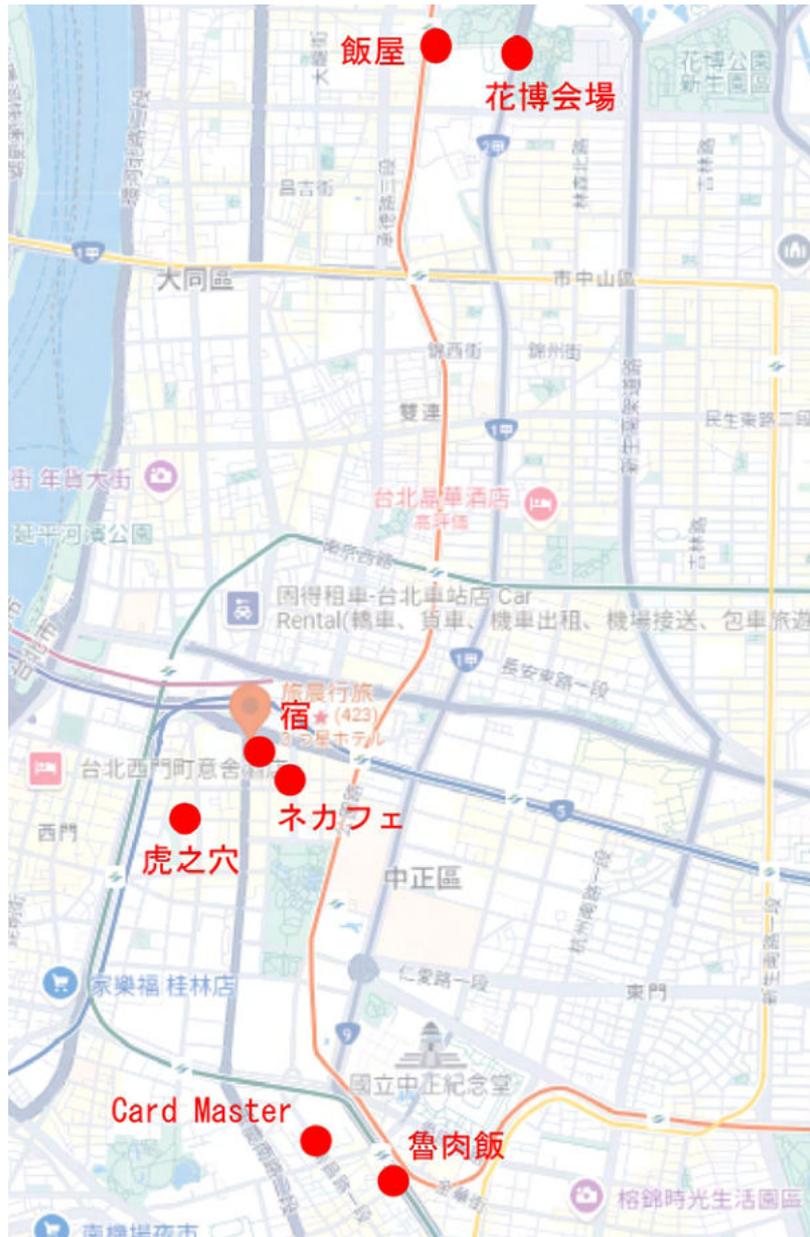
これで大きな懸案のあった荷物問題は解決（笑）。

残る問題は朝までのこの我が身の置き場所ですが…。とりあえずフロントに貼ってあった Wifi のパスワードを使って勝手に接続して周囲を検索します。候補になりそうなのは次くらいかな。

- 1) 24 時間営業のネカフェ（全滅）か飯屋（どうも、なさげ）
- 2) 200m くらい西にある 24 時間営業のサウナ「新海三温暖」。400 元。
- 3) 500m くらい北にある 24 時間営業のサウナ「天龍三温暖」。700 元。

PART 2

たのしい台北旅行



天国編。だいたい赤いMRTで南北に移動しただけ。

唐突に入った目の前のサークルでお出しされて吹く。
出ていたのか**中文版「金タマを捻挫した話【完玉版】」**。ここは委託っぽいですが。

もちろん日本での「金タマを捻挫した話【完玉版】」を持っていただけ、さすがにネタとして購入。100元。



あ、フリーグッズ置いてるところあった。
トートバッグ 300 元、イラスト 50 元。イラストは3枚以上でということで、合計 450 元。

別にフリーレン ONLY サークルでもなくて、新作ではないようだけど。

台湾ものシュタフェルのエッチ本あった！
まあ 1 年前の同人誌だけど。

できるだけ会場を回るも、大手サークル列を外出する習慣もなく、**コロナ前のコミケ**みたいでしばしば通路で前進も後退もできなくなって無駄に時間と体力ばかりを消耗する。サークル側としても売れ行きにはマイナスだろうし、正直、キツイ。

もう 13 時になっていたので会場を離脱。



Round2 Liさん 黒緑 ×OO

- G1 土地が2枚でキープしたら3枚目を引かないで死亡。
- G2 快勝。
- G3 時間切れの延長5ターン後のライフ差で勝ち。

Round3 李さん 白赤 ××

- G1 そこそこ押していたものの《Explosive Getaway/爆発的逃走》で全部流され、その後《求道神、ハゾレット/Hazoret, Godseeker》を出されて、どうにもならず負け。基本、破壊不能を何とかできない限り阻止しようがなく、先に殴り倒すくらいしか勝機なし。
- G2 そこそこ押していたものの《Explosive Getaway/爆発的逃走》で全部流され(略)

もとより、よくできた赤白に黒緑は分が悪いのだけど、2回ともレア・神話レアでひっくり返された。マジックレアゲー。

とはいえ2-1で3パック貰って終了。楽しかったー。

プレリに2回出るとプレイマットをくれるらしいので、明日の夜も参加しようっと。



22時半、退店してそのままホテルに戻って就寝。

PART 3

救急車



地獄編。南港付近のマップは割愛。

当然ながらここも真っ暗。ふと見ると最前列がシートというより横になれるふかふかの「Cine Bed」。

誰もいないのを幸い、思わず横にごろりと。即座に寝落ちしそうな快さ。こりゃ、追加料金を払って映画を寝ながら観るのもありかもなあ…。

しかし当然ながら、やがて係員が来たのでチケットを見せると「お前の席はそこじゃねえ」と言われます。

なんかこの紙に20元をとか書いてあるけど、追加の料金を払えばこれで観られる？と聞いたら「この20元というのはこの席の貸し毛布の値段です」と言われてずっこける。

まあ、僕の読解力なんて、こんなもんです。



よく見たらチケットには「3の6」と書いてありました。これは中央の良い席です。まあ一番乗りというか**貸し切り**みたいなものだしね…。

しかし予告編が始まる頃に、数人の他の観客も入ってきました。さすがに貸し切りではありませんでしたが…。

じゃあスマホの電源は落とすことにしましょう。

そーいえば「入場特典の2回目」をまだ配っているシーズンの筈だったけど…と思い出したけど、外で見ても、どうもなさげ。まあ、別にいいや。

台湾のシネコン体験の実績解除

予告編に続きいよいよ本編の上映開始。中国語の吹替えで字幕も中国語なわけですが、そもそも「PUI PUI モルカー劇場版モルマックス」は、セリフは必要最小限の映画だし何よりも何度も観ているので無問題。普通に冒頭部から映像を楽しみました。

とりあえず、これで「台湾でのシネコンで映画を観る実績を解除」ですね。まあ基本は、窓口でアレコレとオプション指定とかの必要がなければ何もなし。入場特典はあったか不明だけど。

しばらくは食事は喉を通りそうにないものの、ホテルの1階のセブンでスポーツドリンクなどを買い込んだうえで、17時に2階のホテルに戻り、まずは横になって一息つきます。ぐったり。1時間後にプレリに行くのは、もちろん論外で無理だな。これは諦めよう。そして当初の予定では、明日からの3日間は

- ・明日の月曜の朝はここをチェックアウトして、新幹線で嘉義に移動する
- ・嘉義に到着したら、嘉義の宿にチェックイン
- ・荷物を置いたらその足で高雄まで移動し、夜まで高雄の巨大ちいかわなどを堪能
- ・その夜のうちに嘉義に戻り、宿で寝て月曜日は終了
- ・火曜は午後から爆竹祭りの会場に移動し、夜まで爆竹祭り。
- ・その夜のうちに嘉義に戻り、宿で寝て火曜日は終了。
- ・水曜日は朝にチェックアウトして、新幹線で台北まで戻って、午後のフライトで帰宅。

であったわけですが、ちらと考ただけで「このコンディションじゃ無理だろ」と判断せざるを得ないというか、急速に「**私の旅もこれで終わりだね**」というお気持ちに。心が折れた。もういいや、以前のタイ旅行のときのように前倒しして帰国しよう…。とりあえず今夜はプレリも行かないし、空腹でもないし、目が覚めるまで、寝よう。ぐう。

明日、帰国することに

目が覚めたら22時半。同時に、胃が部屋飲み of スポーツドリンクでたぼたぼしていたので、その足でトイレに行って、再び吐く。うーん…やっぱり、もうあと3日遊ぶのは、無理か。

吐いたら少しだけ気が楽になったので、ここで**前向きに**(?)明日帰国のための必要な行動を起こすことにします。すなわち今夜のうちに、次の行動を終えましょう。

- ・水曜午後の帰国のフライトを、明日の午後に変更。
- ・明日からの2泊を予約していた、嘉義の宿をキャンセル。

まずはフライトの日程変更から。PCでなくスマホで操作するのは面倒なんですけど、スマホのChromeでPCと同様にタイガーエアのサイトにアクセスしてログインして「予約管理」で自分の水曜日のフライトを呼び出したうえで「日程変更」をぼちる。



風使いの KARASU